

Yamaguchi historical building Map

山口歴史的建造物マップ

Yuda-spa 湯田温泉

文豪ストレイドッグス× 中原中也記念館 スタンプラリー in 湯田温泉

● 中原中也記念館、湯田温泉境界 10.4(木)~1.21(日)

詩人・中原中也の生まれたまち、山口市の湯田温泉界隈で「文豪ストレイドッグス」とコラボし、中原中也記念館を中心に湯田温泉の色々な施設を回るスタンプラリーを開催。すべてのポイントを制覇して、記念グッズをゲットしよう。

湯田温泉宿泊特典

手ぶら観光サービス

明・旅館・ホテルで荷物を預けて、新山口駅まで手ぶらで観光！

- ◆ 受付 各宿泊の湯田温泉の旅館・ホテル (湯田温泉旅館協同組合加盟施設)
- ◆ 料金 / 1 泊 500 円 ◆ 受付時間 / 16 時～18 時 (厳守)
- ◆ 受付時間 / 11 時まで ◆ 施設施設 / R 新山口駅観光案内所

お問い合わせ 湯田温泉観光案内所 TEL 083-901-0150 (年中無休)

湯田温泉から大殿地区まちは歩きは 路線バスが便利!

上り・下り 合わせて 10 分
平日 約 150 本
土日祝 約 100 本

湯田温泉 約 9 分 湯田温泉 約 8 分 湯田温泉 約 8 分 湯田温泉 約 8 分

湯田温泉観光案内所 TEL 083-901-0150

湯田温泉

湯田温泉の泉質はアルカリ性単純温泉です。無色透明の湯でアルカリ性が9.14pHと高く、古い角質をとってくれるクレンジング作用があり、洗顔後のすべすべのお肌になることから、「美肌の湯」といわれています。



湯田温泉観光回遊拠点施設 狐の足あと

山口の観光スポットや食べ歩きの情報収集できます。また、全国で人気上昇中の地酒や山口銘産物など、色々なものをカフェで味わうことができ、あったか〜定額でのんびりすることもできます。

◆ 営業時間 / 8 時～22 時
◆ 定休日 / なし
◆ 入館料 / 無料
(定期利用 大人 200 円、小・中学生 100 円)

狐の足あと 山口市湯田温泉 2-1-3
TEL 083-921-8818
http://www.yuda-onsen.jp/



山口講習堂跡

藩士・上田鳳陽が、ひろく篤志家に傳ひ創設した山口講習堂という私学の跡地です。弘化2年(1845)に山口講習堂と改称され、万延元年(1860)に藩校・萩明倫館の直轄となりました。山口講習堂の地は、一の坂川交通交流広場となり、公園横に流れる一の坂川の周辺は、歴史的ゆかりの史跡の他、古民家ショップ等も点在し、まち歩きが楽しめるエリア。広場の休憩所には、まち歩きに便利なエリアマップなどを備えています。

大殿・白石

維新の策源地となった山口市には、旧山口藩庁門をはじめ、史跡が数多く遺っています。このマップをお供に、史跡めぐりをお楽しみください。

「裏」萩往還

山口の三大まつりの一つ「山口天神祭」での御神幸行列が、大市～中市～米屋町～道場門前～西門前～黄金町～山口駅通りのルート(マップの破線部分)となっています。そういった縁もあり、地元ではこちら側が「萩往還」といって認識が強くあります。

志士の足跡コース

おすすめまちあるき 所要時間 2時間30分 約6km

明治維新の表舞台で活躍した多くの長州藩志士達の足跡を辿りませんか。

● 国宝瑠璃光寺五重塔
● 枕流亭
● 露山堂
● 香山墓所
● 洞春寺
● 錦の御旗製作所跡
● 旧山口藩庁門
● 普門寺
● 木戸神社(木戸邸)
● 山口市菜香亭(毛利家野田御殿)

貸切観光タクシープラン

ご予約・お問合せは各タクシー会社へ

いさむち第一交通 083-922-1368	朝日ハイヤー 083-922-1881	山口交通 083-927-0405	佛小町交通タクシー 083-972-5380
エフ第一交通 083-922-1368	御中タクシー 083-922-0812	山野タクシー 083-928-1940	徳島川タクシー 083-989-2102
朝日タクシー 083-922-0860	フラワークーシ 083-928-2878	湯田タクシー 083-922-0232	新山タクシー 083-972-3345

料金 30分 小型車 2,560円 中型車 3,080円 ジャンボ 4,020円

山口市内定番コース 所要時間約2時間

明治維新「山口・防府満喫コース」 所要時間約4時間

明治維新「奇兵隊こだわりコース」 所要時間約4時間

明治維新「山口・防府満喫コース」 所要時間約8時間

音声ガイド

携帯電話で大殿地区15カ所の音声観光ガイドが聞けます。携帯電話会社の定額制に加入されていない場合は、別途通信費用が発生いたしますのでご注意ください。

01 国宝瑠璃光寺五重塔	02 五重塔の文学碑	03 動撰銅碑	04 洞春寺観音堂	05 洞春寺山門前の石垣
06 サビエル公園	07 常栄寺雪舟庭	08 山口大神宮	09 山口サビエル記念聖堂	10 龍福寺
11 雲谷庵跡	12 錦の御旗製作所跡	13 山口市菜香亭	14 築山跡の宗賢公碑	15 十朋亭

山口市中心商店街の宗・モノ・コトを網羅する情報サイト「山口街中」。明治維新150年特設ページをぜひご覧ください!
http://www.yamaguchi-machinaka.com/

<p>01 木戸神社</p> <p>木戸孝允は亡くなる前に自邸と山林を子弟の学資にと村民に与えました。これに感謝した地区の人々により、1878(明治11)年、邸宅跡に建立された神社です。</p>	<p>02 普門寺</p> <p>鴻の峯の麓に建つお寺。江戸末期、この寺の学資にと村民に与えました。これに感謝した地区の人々により、1878(明治11)年、邸宅跡に建立された神社です。</p>
<p>03 旧山口藩庁門</p> <p>第一次長州征伐に破壊された山口城の修築は慶応元年から始まりました。実戦的な石門に代わって以降の墓場として使用するために造成された。のちに新政府の一藩庁となりました。</p>	<p>04 洞春寺</p> <p>この寺は1572(元亀3)年の春、毛利元就の菩提寺として安芸国吉田の城内に創建され、幕末に萩から現在地に移ったものです。井上馨を総督とする海城軍の屯所にもなりました。</p>
<p>05 香山墓所</p> <p>毛利本家の墓所で、幕末から明治初年にかけての藩主、毛利敬親が居城を萩から山口に移して以降の墓場として使用するために造成された。のちに新政府の一藩庁となりました。</p>	<p>06 枕流亭</p> <p>この坂川安部橋近くにあった、山口の田舎・安部家の離れ、西郷隆盛、大久保通達らを訪れ、木戸孝允と薩長連合の密談が行なわれていたと伝えられています。</p>
<p>07 露山堂</p> <p>毛利敬親が藩庁を山口に移した際、現県庁内の一露山の麓に建てられた茶室。敬親が茶事によって、家来と討幕の密談をこらした建物です。1891(明治24)年現在地に移築されました。</p>	<p>08 錦の御旗製作所跡</p> <p>島羽伏見の戦いで薩長軍の陣頭に立てられた錦の御旗を製作したといわれる場所です。このとき、家来と討幕の密談をこらした建物です。1891(明治24)年現在地に移築されました。</p>
<p>09 豊栄神社</p> <p>毛利氏の中央の祖、元就を祭神とする神社。萩城内にあったものを、1869(明治2)年に山口に移したものです。この年、朝廷より元就の神霊に豊栄の神号を賜いました。</p>	<p>10 野田神社</p> <p>毛利敬親の号より忠正神社と称したのに始まり、その後、鎮座する地の地名から現在の野田神社に改称し、1886(明治19)年に現在地に遷座しました。</p>
<p>11 十朋亭</p> <p>代々醤油製造業を営んだ萬代家の離れ。萬代家は藩の役人たちの宿所となり、桂小五郎、高杉晋作、久坂玄瑞ら、多くの維新の志士の来客があったと伝えられています。</p>	<p>12 法界寺</p> <p>吉田松陰とともに勤王運動に尽くした中谷正亮の墓がある寺。正亮は松陰の死後、松下村塾を主として運営した人物。東京世田谷の松陰神社にある墓の分霊です。</p>
<p>13 山口明倫館兵学寮跡</p> <p>藩士上田鳳陽は時代の進展を見て、後の山口明倫館となる山口講習堂を創立しました。この地には歩兵・騎兵・砲兵の三兵塾となる兵学寮がありました。</p>	<p>14 来島又兵衛の碑</p> <p>1863(文久3)年、又兵衛は京都進発のため遊撃隊を結成し、国事にあたりました。龜山にあるこの碑は毛利元昭家額、井上馨撰文、野村素介書。</p>
<p>15 龜山公園</p> <p>1900(明治33)年龜山の頂上を公園化し、毛利敬親の銅像6基が建てられました。銅像は太平洋戦争中に金属回収のため供出。現在の敬親像は戦後再建されたものです。</p>	<p>16 長寿寺</p> <p>高杉晋作の功山寺法起に呼応して、1865(慶応元年)正月、御旗の旗井政五郎が海城軍を組織し、本部を置いたのが、長寿寺です。</p>
<p>17 山口市菜香亭</p> <p>1877(明治10)年頃創業の料理菜香亭を移築復元したもので、初代青森藩が藩主と共に山口に移り、開業しました。大広間には伊藤博文・木戸孝允・井上馨・山縣有朋・山田顕義・三条実美・杉原七郎・大島圭介等、幕末から明治にかけて活躍した人々の福扇を展示しています。</p>	<p>18 七郎の碑(井上公園)</p> <p>1863(文久3)年の政変により、御所への出入りを禁じられた七郎は、長州に落ちるのびました。1926(大正15)年七郎薨後60年を記念してこの碑が建てられました。</p>
<p>19 周布政之助の碑(周布公園)</p> <p>政之助は毛利藩の重臣。村田清風のもとを継いで安政の改革を進めた。正義派を代表する人物として、1861(元治元年)年、船岡門の責任をとり、自刃した場所の近くに建て功績を讃える碑。龜山に石碑が建てられています。</p>	